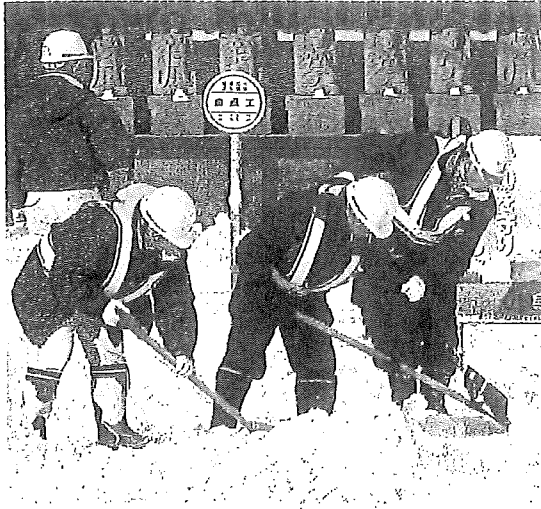


北海道新聞

お地蔵さま“救出” 広

地元建設会社が除雪奉仕

帯広市大正地区の道日、「交通事故が防げ
端に並ぶ交通安全祈願るならば」と年頭の祈
の地蔵がこの冬の大雪りを込めて、除雪奉仕
で隠れてしまい、見かに汗を流した。
ねた地元建設業者が7 作業に当たったのは



交通安全祈願の地蔵が道路から見えるように
除雪する建設会社の人たち(富田茂樹撮影)

宮坂建設工業(帯広)の従業員12人。ショベルカーやダンプも出動したが、雪に埋もれた標識や看板を壊さないよう手持ちのスコップを使う丁寧な作業も。現場は、帯広空港に向かう道道の交差点。この冬は例年になく大雪で、道路脇の雪山は高い所で3m近くあり、視界が遮られて危険な状態にもなっていた。

二十数年前に安置されたという33体の地藏群を守る新西国三十三番観世音菩薩保存奉賛会の宮浦登会長(85)は、「おかげさまで事故がない。除雪してくれるのは本当にありがたい」と感謝した。

(長谷川賢)